

「学生に対するインターンシップ実施状況調査(平成26年度)」調査結果

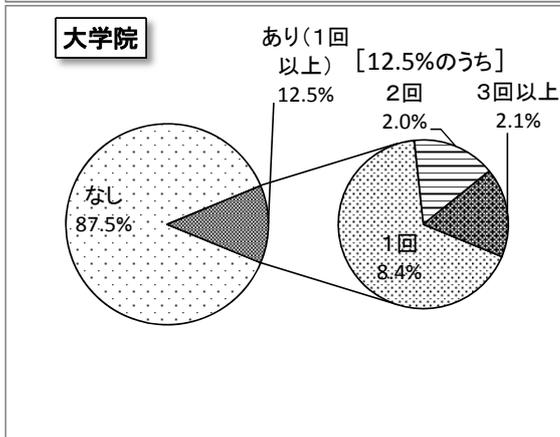
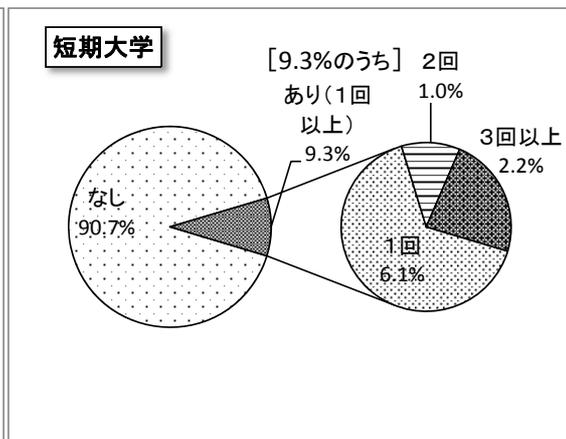
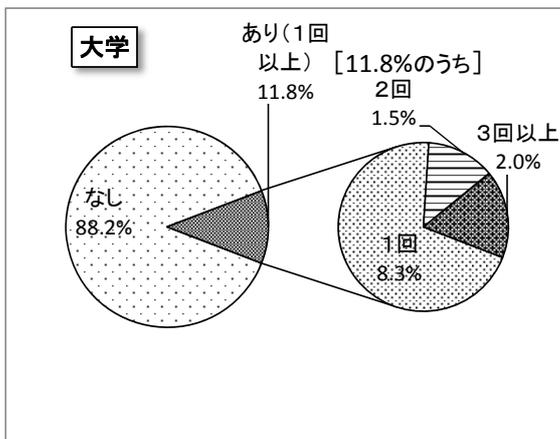
1) インターンシップ参加回数

回答した大学生の11.8%がインターンシップを経験。大学3年生では18.7%、4年生では21.8%。

短期大学生全体では9.3%、2年生は12.8%が経験。

大学院生全体では12.5%、修士1年生は17.9%、修士2年生は18.7%が経験。

学校種別	学年	なし	1回	2回	3回以上	経験者割合
大学	1年	97.8%	1.8%	0.2%	0.3%	2.2%
	2年	94.8%	4.2%	0.3%	0.7%	5.2%
	3年	81.3%	13.4%	2.6%	2.7%	18.7%
	4年	78.2%	14.7%	3.2%	3.9%	21.8%
	5年	79.7%	8.1%	2.7%	9.5%	20.3%
	6年	93.3%	3.3%	1.7%	1.7%	6.7%
	小計	88.2%	8.3%	1.5%	2.0%	11.8%
短期大学	1年	94.4%	3.8%	1.0%	0.8%	5.6%
	2年	87.2%	8.9%	1.0%	3.0%	12.8%
	3年	89.8%	1.7%	1.7%	6.8%	10.2%
	小計	90.7%	6.1%	1.0%	2.2%	9.3%
大学院	修士1年	82.1%	11.6%	2.6%	3.7%	17.9%
	修士2年	81.3%	12.4%	4.0%	2.3%	18.7%
	博士1年	94.0%	5.0%	0.4%	0.6%	6.0%
	博士2年	94.8%	3.9%	0.8%	0.4%	5.2%
	博士3年	95.7%	2.5%	0.8%	1.1%	4.3%
	博士4年	99.1%	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%
	専門職1年	92.4%	3.8%	2.4%	1.4%	7.6%
	専門職2年	83.6%	9.3%	2.7%	4.4%	16.4%
	専門職3年	60.1%	31.9%	1.4%	6.5%	39.9%
	小計	87.5%	8.4%	2.0%	2.1%	12.5%

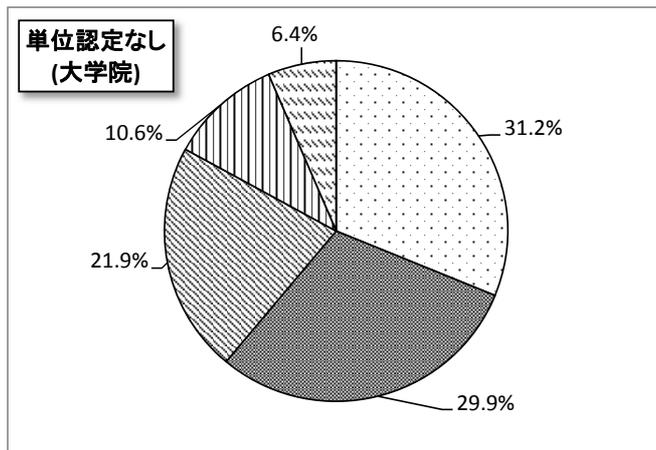
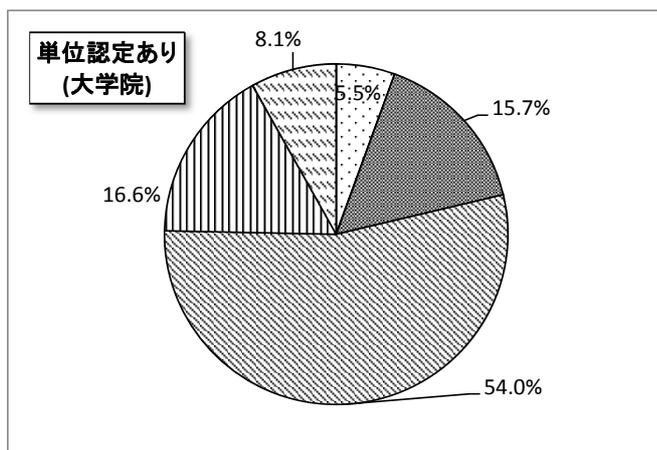
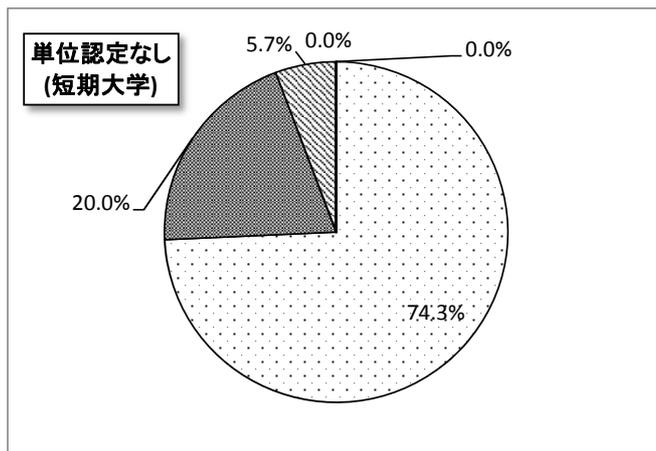
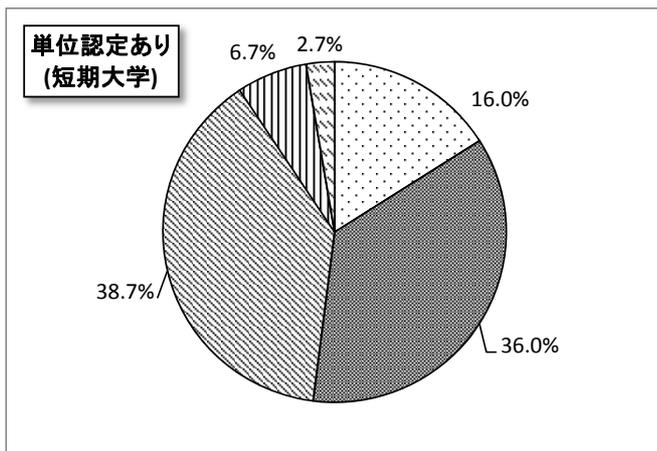
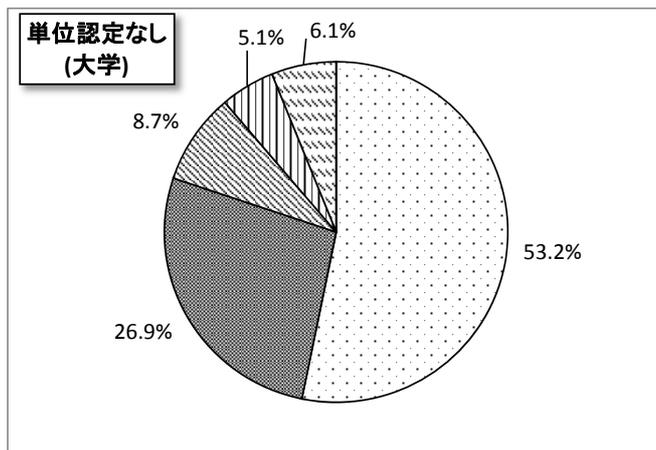
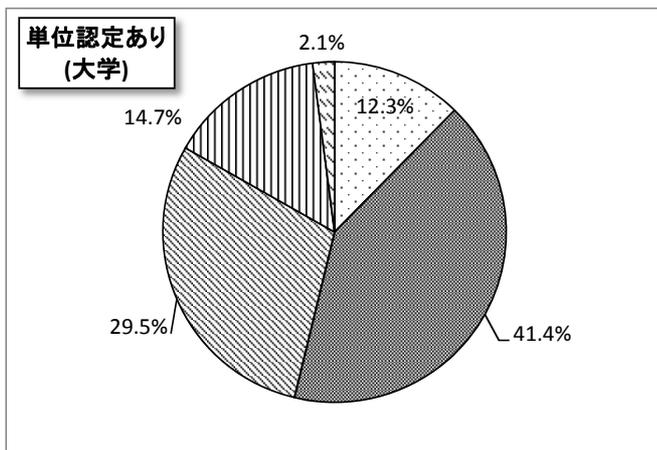


注:四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にならない。

2) 1回当たりの参加日数(複数回答可)

大学・短期大学では、単位認定あり・なしともに、19日(約3週間)以下が80%以上を占めている。  
20日(約1か月)以上の割合の大きさで見ると、大学院・大学・短期大学の順となる。

学校種別	単位認定あり					単位認定なし				
	4日以内	5~9日	10~19日	20~59日	60日以上	4日以内	5~9日	10~19日	20~59日	60日以上
大学	12.3%	41.4%	29.5%	14.7%	2.1%	53.2%	26.9%	8.7%	5.1%	6.1%
短期大学	16.0%	36.0%	38.7%	6.7%	2.7%	74.3%	20.0%	5.7%	0.0%	0.0%
大学院	5.5%	15.7%	54.0%	16.6%	8.1%	31.2%	29.9%	21.9%	10.6%	6.4%

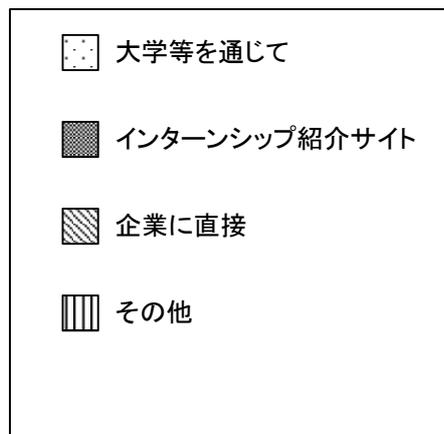
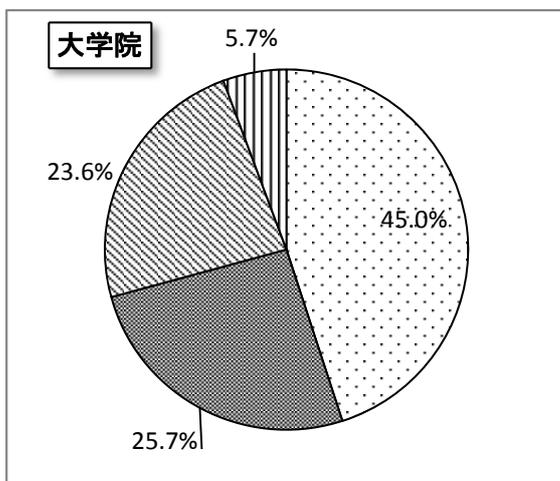
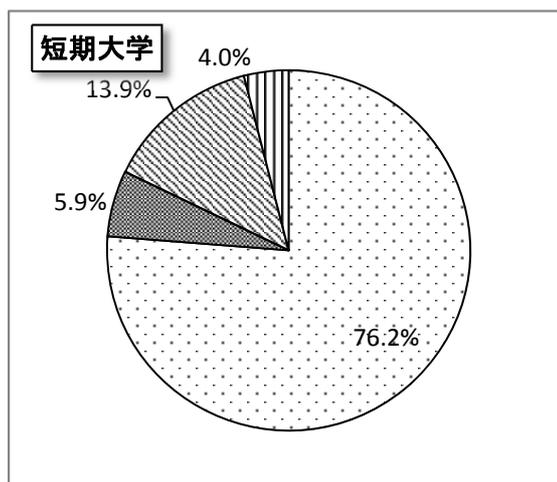
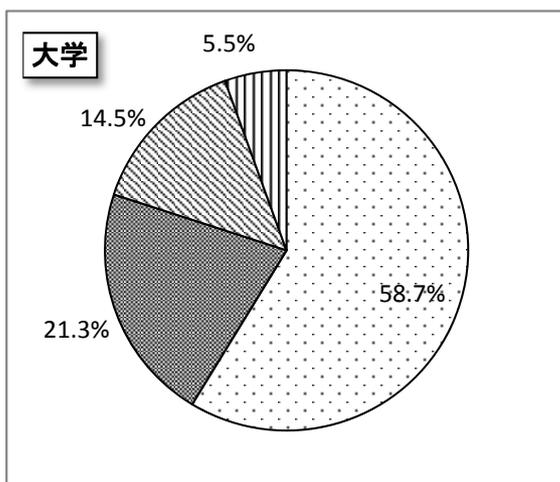


注: 四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にならない。

### 3) インターンシップ参加の申込窓口(複数回答可)

全学校種とも「大学等を通じて」が最多。学校種別で比較すると、大学・短期大学は大学等を通じて申し込んだとの回答が比較的多く、大学院では「企業に直接」の回答が比較的多かった。

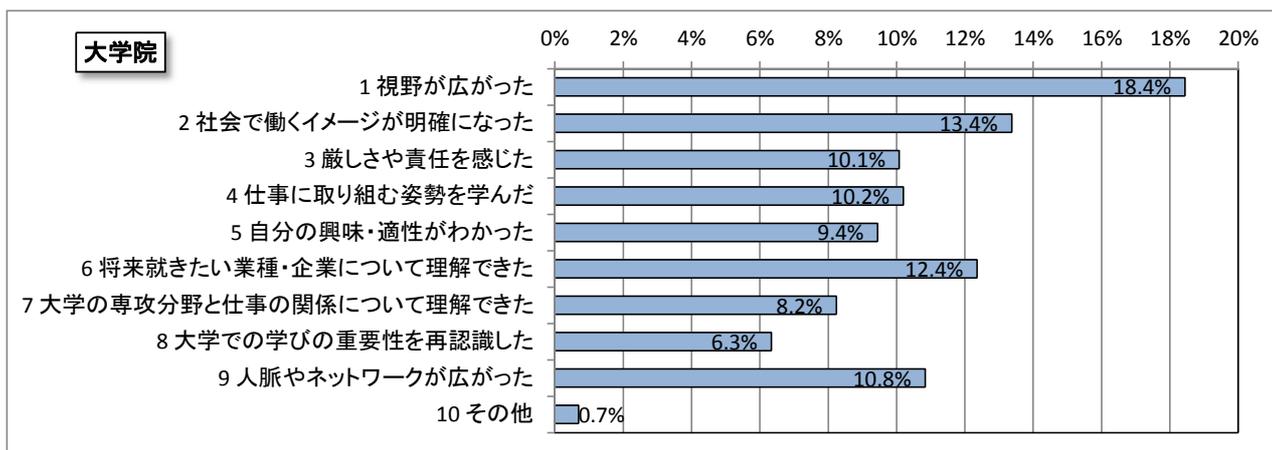
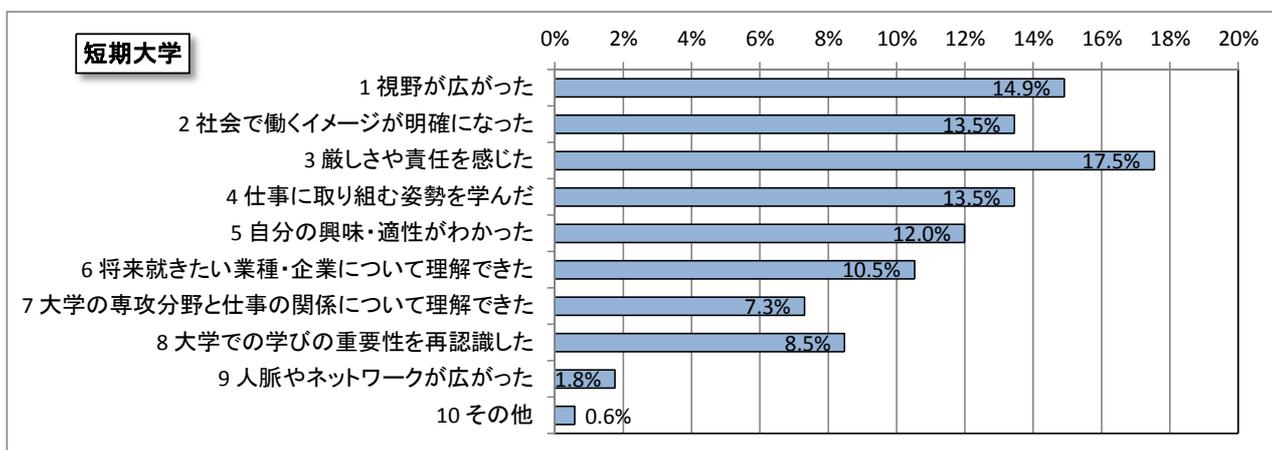
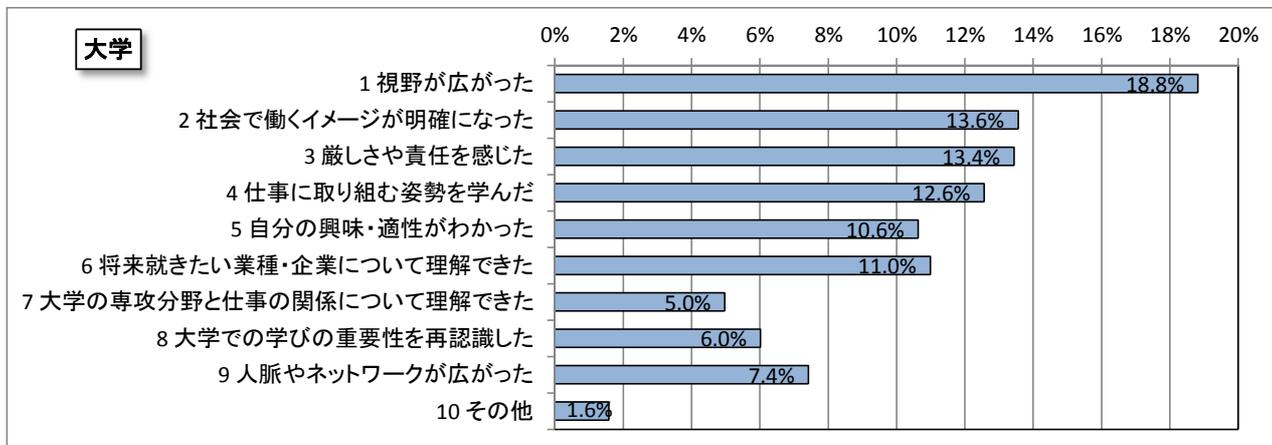
学校種別	大学等を通じて	インターンシップ紹介サイト	企業に直接	その他
大学	58.7%	21.3%	14.5%	5.5%
短期大学	76.2%	5.9%	13.9%	4.0%
大学院	45.0%	25.7%	23.6%	5.7%



注: 四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にならない。

#### 4) インターンシップに参加して役に立ったこと(複数回答可)

全体として「1 視野が広がった」「2 社会で働くイメージが明確になった」が多かったが、短期大学では「3 厳しさや責任を感じた」が最多で、大学院では他と比較すると「9 人脈やネットワークが広がった」の回答が多かった。

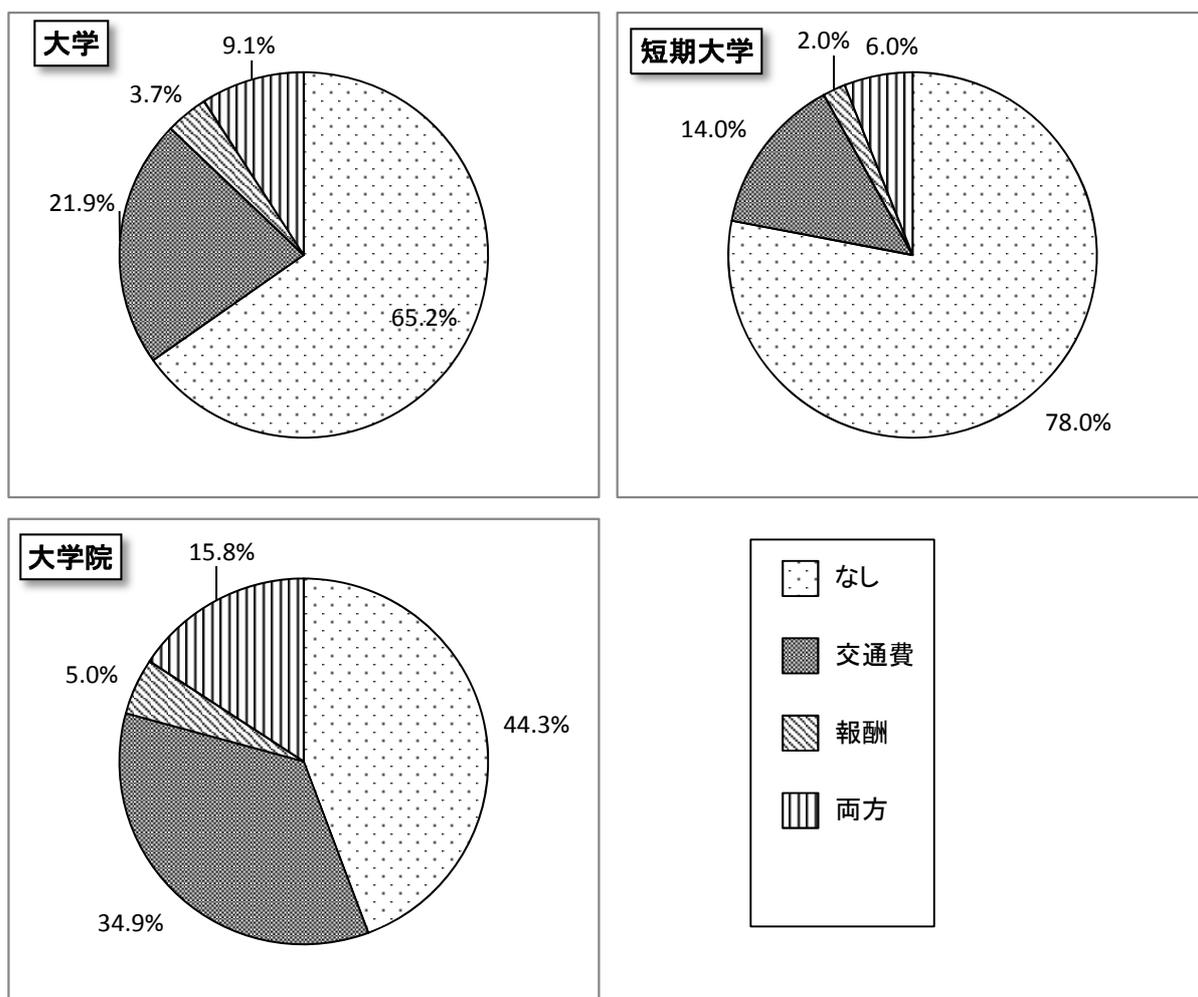


注: 四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にならない。

### 5) 交通費・報酬の支給(複数回答可)

学校種別で比較すると、大学院生では交通費の支給または交通費と報酬の両方の支給があったという回答が多かったが、大学生・短期大学生では双方の支給がないという回答が多かった。

学校種別	なし	交通費	報酬	両方
大学	65.2%	21.9%	3.7%	9.1%
短期大学	78.0%	14.0%	2.0%	6.0%
大学院	44.3%	34.9%	5.0%	15.8%



注: 四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にならない。